

# 高レベル放射性廃棄物最終処分場に関する知事アンケート

(抜粋 岐阜県、北海道、青森県、長野県、滋賀県)

2006年12月10日

放射能のゴミはいらない！市民ネット・岐阜

このアンケート結果は核のゴミキャンペーンが全国の都道府県知事にアンケートを実施し、2006年11月10日に締め切った3回目の結果です。

核のゴミキャンペーンは結果を2006年12月8日、滋賀県庁と長崎県庁の記者クラブで公表しました。

そのうち私たちが関心を持った道と県を掲載しました。アンケート結果全体は近日中に核のゴミキャンペーンのHPにアップされます。

[質問]

(1) 県として高レベル放射性廃棄物の最終処分場を受け入れますか。

YES (受け入れる)

NO (受け入れない)

[回答]

- ・岐阜県：NO (受け入れない)
- ・北海道：NO (受け入れない)
- ・青森県：NO (受け入れない)
- ・長野県：NO (受け入れない)
- ・滋賀県：NO (受け入れない)

[質問]

(2) 県知事の処分場受け入れ反対の表明を無視して、NUMOが説明会を開催し、市町村が応募の検討をしていることについて意見があればお書きください。

[回答]

- ・岐阜県：現行のしくみでは、応募については各市町村が判断する問題ではありますが、現知事の立場としては、遺憾であると考えています。
- ・北海道：
- ・青森県：コメントする立場にないと認識しています。
- ・長野県：水源県である当県においては県民の環境域が高く、過去から現在に至るまで放射性廃棄物処分場の受け入れを検討した市町村は存在しない。一方各市町村とも厳しい財政状況が進む現状は全国と同様であり、この点は一義的に市町村自らの努力によって克服すべき課題ではあるが、その解消策として、例えば交付金を受けることのできる放射性廃棄物処分場の受け入れを選択肢とせざるを得ない等の状況に追い込まれる前の段階で、県がなし得る助言や支援を積極的に行っていく努力も必要と考える。
- ・滋賀県：応募の検討の範囲に留まるものであれば、市町の自治の一環として特に意見をjする立場にないと考えています。

[質問]

(3) 隣接県の市町村が誘致に動いた場合はどう対応しますか？

[回答]

- ・ 岐阜県：隣接県の市町村が誘致を検討する場合には、周辺地域を含めた安全・安心を第一に考えて、慎重に検討していただきたいと考えており、機会を捉えて、その旨を伝えてまいりたいと考えております。
- ・ 北海道：隣接県なし
- ・ 青森県：仮定のご質問であり、お答えしかねます。
- ・ 長野県：情報を得た段階で、まず隣接する当該県内市町村と速やかに協議を行った上で広域的観点に立ち、水源県としての考えを表明していく。
- ・ 滋賀県：基本的には隣接県の自治の問題ですが、滋賀県民の安全・安心にかかわる場合には必要な対応を検討します。

[質問]

(4) 市町村に対して、応募を検討しているか確認していますか。

(ア) すでに確認している。応募を検討している自治体は、ありましたか。

なかった                      あった（自治体名：）

(イ) これから確認する。

(ウ) 確認しない。

(エ) 検討中。

[回答]

- ・ 岐阜県：現在のところ確認しておりません。
- ・ 北海道：ウ 確認しない
- ・ 青森県：ア、イ、ウ、エの選択肢での回答は差しひかえさせていただきます。
- ・ 長野県：確認していない。
- ・ 滋賀県：ア あった 余呉町 ただし全市町の意向を確認したものではありません。

以上